

- 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
どしどしお待ちしております！

★ 全日本年賀状大賞コンクールで大臣賞 濱上遥花さん、ことば部門で受賞

郵便事業株式会社主催による、第10回全日本年賀状大賞コンクールことば部門で、本浦小学校3年の濱上遥花さんが、年賀状大賞に次ぐ文部科学大臣賞を受賞しました。

年賀状には、巳年を迎える思いをことばで表現し、全国から総数5,832点の応募がありました。

濱上さんは「読む人が明るい気持ちになれるような年賀状を書こうと思った」と話しました。



賞状と盾を手に、受賞を喜ぶ濱上遥花さん↑



崎口さんが育てた2本足のダイコン↓

★ 2本足ダイコンがお目見え 色艶のきれいなダイコン足！？

山寺集落の崎口順一さん宅で、きれいな2本足のダイコンが収穫されました。

これは、崎口さんが趣味として始めた菜園で、孫に食べさせようと昨年の9月に植えていたもの。崎口さんは「抜いてみたら2本足でびっくり。食べるのに気が引けます」と笑っていました。

あんなこと、
こんなこと、
耳より情報

★ 県教委の体力向上推進事業 連続学校賞で本浦小が受賞

本浦小学校（富岡乃夫也校長）は、県教育委員会の体力向上推進事業「チャレンジかごしま」で2年連続の学校賞を受賞しました。3月18日は、六反省一県教育長が来校し、同校で表彰式が行われました。

この事業は、県教育委員会が2011年度から始め、連続馬跳びや一輪車リレー、長縄跳びなど6種目に学級単位で挑戦し、記録を申告。学年別に各種目10位まで記録認定証を授与する仕組みとなっています。同校では、毎朝の集団登校や始業前の運動を通じて体力づくりを行い、獲得した同事業の記録認定証は最多となりました。

六反省一県教育長は「みんなで助け合い、記録を伸ばそうと取り組んだ結果。今後も活躍を期待したい」とあいさつしました。児童代表の6年、中元来夏さんは「この賞を誇りに持ち、中学校でも運動を頑張りたい」と話しました。



↑「チャレンジかごしま」の種目に登録されている、連続馬跳びを披露する児童たち

←六反省一県教育長から表彰を受ける児童代表の2人